



# 自衛官ってどんな人達？



## 海上自衛隊の役割

海上自衛隊は、海上からの侵略に対し、わが国を防衛するとともに、わが国周辺海域における海上交通の安全を確保することを主な任務としています。また、災害時は、艦船、航空機等を利用した物資の輸送や捜索救難を行います。さらにソマリア沖・アデン湾における海賊対処行動や船舶の安全確保のための情報収集活動など海外でも活躍しています。

## 海上自衛隊の機能

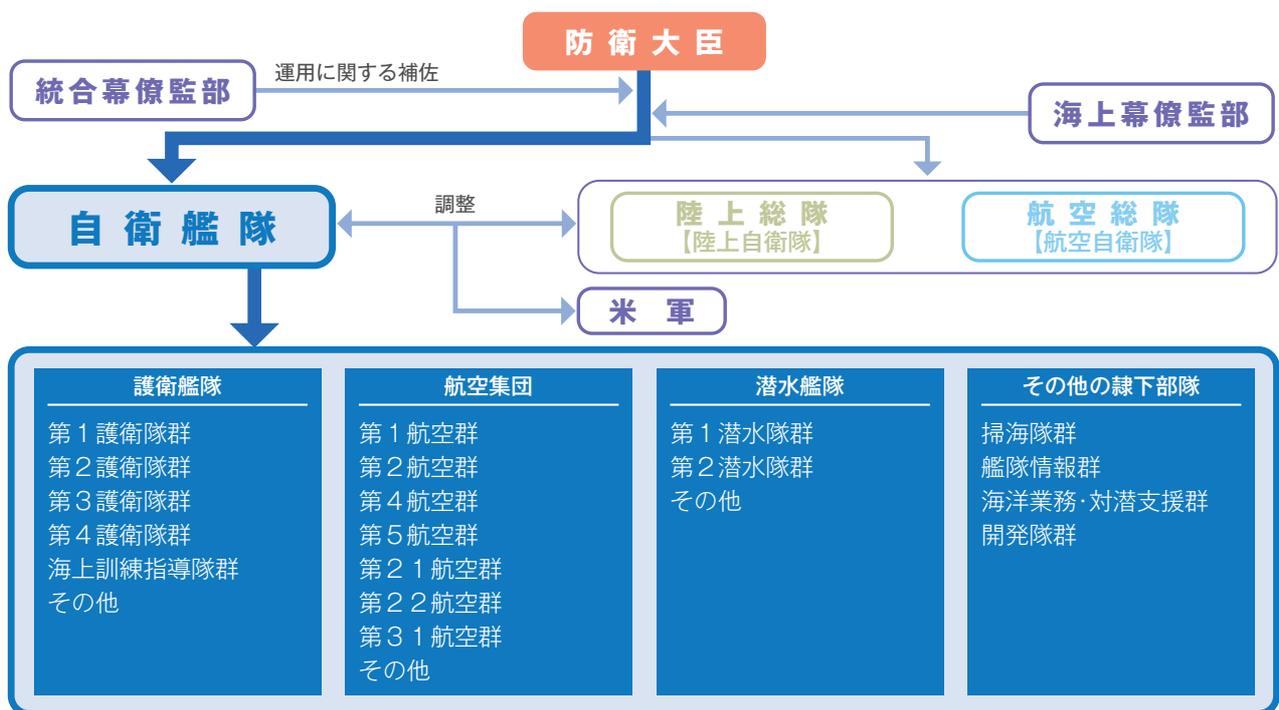
海上自衛隊の主力部隊である自衛艦隊の隷下には護衛艦隊、航空集団、潜水艦隊および掃海隊群等があります。その他、横須賀、呉、佐世保、舞鶴の各地方総監部および大湊地区総監部(仮称)があり、基地機能の運用および水上部隊の支援等のさまざまな業務を行います。

## 自衛艦隊の使命

防衛省・自衛隊ホームページより

わが国に対する侵略事態が生起する場合の侵攻は、必ず海洋を経由して行われることとなります。また、海上交通はわが国の生命線でもあります。こうした状況から、海上防衛力には、迅速かつ容易に移動が可能な「機動性」、広範な要請に即応するための「多目的性」、目的を達成するため幅広い選択肢の提供を可能とする「柔軟性」、長期間にわたって活動することができる「持続性」、随時随所で国家主権を代表することができる「国際性」が要求され、海上自衛隊にはこれらが備わっています。

これらをもって、自衛艦隊は「国土の防衛」と「海上交通の保護」をその使命とするとともに、その使命を果たすため「安全保障環境の構築」、「統合運用・日米共同」の安定強化を柱に、わが国の防衛のため任務の完遂に務めています。



# 舞鶴地方隊



舞鶴地方隊は、北は秋田県から西は島根県に至る日本海側一帯を警備担当区域とし、警備に当たっています。

また、艦艇や航空部隊が円滑に行動できるように、補給・修理・人事などの後方支援業務も、地方隊の大きな任務になっています。

このほか、海岸に漂着した機雷等危険物の処理や災害・事故が発生した場合の救助・復旧・輸送等にも従事しています。

## 所属部隊

舞鶴地方総監部

第44掃海隊

**舞鶴教育隊**

DW25取材部隊

舞鶴警備隊

舞鶴弾薬整備補給所

舞鶴造修補給所

舞鶴基地業務隊

舞鶴衛生隊

舞鶴音楽隊

## 在籍部隊

第3護衛隊

**みょうこう ひゅうが**

DW25取材部隊

第3護衛隊 ふゆづき あたご

第14護衛隊

**せとぎり**

DW25取材部隊

第14護衛隊 あさぎり せんたい やはぎ あがの

第1海上補給隊 ましゅう

システム通信隊群 舞鶴システム通信隊

第4術科学校

第21航空群

**第23航空隊**

DW25取材部隊

## 広報担当の紹介

舞鶴地方総監部広報推進室では、日本海の要である舞鶴地方隊の活動を広く深く理解していただくために、毎週末、総監部構内にある海軍記念館の一般開放や、毎月2回を基準に護衛艦が係留する岸壁の一般公開を実施しております。また、さまざまな活動状況やイベント情報を随時、HPやSNSで発信しています。ぜひ、ご確認ください。



写真左から

3等海曹

名部 智輝

海士長

久保 玲央奈

2等海士

石井 愛華

3等海曹

宮本 光琉

海士長

藤田 綾音

## 基地のホームページ

舞鶴地方隊

<http://www.mod.go.jp/msdf/maizuru/>

## 広報のX

舞鶴地方総監部

[x.com/JMSDF\\_mrh](https://x.com/JMSDF_mrh)

## 広報のInstagram

舞鶴地方総監部

[Instagram.com/jmsdf.mrh](https://www.instagram.com/jmsdf.mrh)

## 第3護衛隊



1  
等海尉

みょうこう  
**徳永 千鶴** 30歳

職 名 水雷  
採用種目 一般幹部候補生  
出 身 鹿児島県(鹿児島大学)

語学を活かせる職を選ぶ中で、国際平和に関与できる自衛官に興味を持って入隊。現在は護衛艦みょうこう内で水雷長として活動しています。主な業務は、ソーナーによる障害物等の搜索や魚雷操作の指揮。さらに諸外国との訓練もたびたび行われるため、英語やスペイン語を駆使したコミュニケーションが求められます。多岐にわたる業務内容に加え、幹部は護衛艦の配置替えが多く、環境に慣れるまでがひと苦労。一方で多方面の知識習得に楽しさも感じております。ずっと夢だった語学を活かせるこの環境は、私にとってまさに天職。将来は仕事も家庭も両立できる女性隊員のモデルケースになるため、まずは基礎的な術科や防衛に関する知識に励む予定。海外を拠点にした活動も視野に入れていきます。



3  
等海曹

みょうこう  
**齋藤 仁** 26歳

職 名 航海  
採用種目 一般曹候補生  
出 身 京都府(府立西舞鶴高校)

生まれも育ちも舞鶴で、親も海上自衛官。自然と入隊の道を選んでいました。現在は主に信号ラッパの吹奏や手旗、発光、旗流信号の訓練に励み、航海中は見張りや操舵も担うこととなります。運行の安全に関わる仕事で、大きな責務を担っています。プレッシャーを感じることもありますが、甲板から眺める景色は本当に素晴らしいものです。実は大学の就活中に一般企業の会社訪問もしたのですが、全面に広がる海の景色を堪能できる仕事にはなかなか巡り合うことはできません。今後も鍛錬を重ね、術科技能が優れた航海科員として活動するのが目標。就活で悩んでいる人や、世界規模の活動を志している人は、自衛官の入隊を考えてみてください。きっと素敵な未来が待っていますよ。



3  
等海曹

ひゅうが  
**松本 啓汰** 31歳

職 名 航空武器整備  
採用種目 一般曹候補生  
出 身 大阪府(大阪市立汎愛高校)

学生時代に水泳部に所属しており、海上自衛隊の方から入隊を勧められました。泳ぎが得意な自分にぴったりの環境と思いきや、現在の職務は航空機の武器整備。ヘリコプターへ搭載する弾薬を運び込む作業に加え、救命装備品の整備にも携わります。海の上で空の作業を行う特殊な職務は好奇心旺盛な自分の性分に合っていたので、進路選びに間違いはなかったと思っています。そしてこの部隊は、航空自衛隊のヘリとの合同訓練も実施します。大勢の人との関わりと大規模な訓練は、他では味わえない貴重な体験です。最近では女性が働きやすい職場となっているので、その点も大きな魅力です。目標はズバリ、頼れる整備員。そのためにも、国際的な行事や訓練に積極的に参加して、技能力を高めたいと思います。



## 第14護衛隊



3等海曹

せとぎり  
仲田 麟太郎 31歳職 名 ガスタービン  
採用種目 自衛官候補生  
出身 愛知県(日本福祉大学)

入隊前は一般企業のサラリーマンでした。業務量の多さで心が疲弊してしまい、わずか1年で退職。ハローワークに通っているところ、自衛官を紹介されました。現在は護衛艦を稼働させる動力の源、ガスタービン員として活動。艦内に設置されている各ポンプの整備を行い、乗員の生活を守っています。会社員時代から人とのコミュニケーションが苦手で、仕事を抱え込んでしまう性分です。部隊では人との関わりが重要視されるので、最初は戸惑いと焦りで苦勞しました。しかし部隊は共同作業とチームワークが求められます。協力的な仲間と親身になって指導する上司のおかげで、今では公私ともに充実した毎日を過ごしています。これからも乗組員として過ごせるよう、健康第一で業務に励みます。



## 舞鶴教育隊



3等海曹

森川 祥子 35歳

職 名 補給  
採用種目 自衛官候補生  
出身 山梨県(私立日本航空高校)

入隊前はグリーン車で販売員をしていました。多くの人と接するうちに、大勢の人の役に立てる仕事に興味を持ち、数ある職の中から自衛隊を選びました。入隊時すでに20歳を過ぎていたので、当初は不安でいっぱいでした。しかし隊員には女性も多く、現職の補給員は物品の需給に関わる仕事のため、厳しい肉体労働はありません。熊本地震では後方支援に携わることもできて、国民の助けになっているこの仕事にやり甲斐を感じることもできました。育休制度も万全で、地域全般が子育て支援に協力的なところも魅力の1つ。改めて、自衛官を選択して良かったと思っています。業務内容は一見地味なもの、人との関わりが多く多岐にわたる職務です。今後も子育てと仕事を両立させ、自身の成長に努めたいと思います。



海士長

村上 龍之介 23歳

職 名 経補要員  
採用種目 一般曹候補生  
出身 京都府(私立京都学園高校)

自衛隊の仕事は体力的にハードなイメージがあるけれど、実はさまざまな職種がある。その話を聞いて、高校卒業後に入隊を決めました。私が選んだ職種は給養。基地内にいる隊員の食事を準備する仕事です。大人数分を用意するので、準備だけであつという間に時間が過ぎてしまいます。乗艦時での調理では、限られた食材でバランスの摂れた食事を用意します。大量の食材の運搬も担うため、実は肉体労働の多い職務。大変なことも多いですが、隊員の「おいしい」のひと言で疲れも一気に吹き飛びます。直接国民を守る業務とは離れていますが、隊員の健康管理をすることで間接的に貢献できていると思っています。今後も給養という職に誇りを持ち、おいしい食事が提供できるよう努力を積み重ねていきます。



## 第23航空隊

2  
等海尉第231飛行隊  
梶 直希 27歳職 名 回転翼操縦士  
採用種目 航空学生  
出 身 香川県(私立香川西高校)

幼い頃からヘリコプターの操縦に憧れがありました。そこで、人助けと自分の希望が同時に叶えられる自衛官になることを決意。現在はSH-60Kと呼ばれるヘリコプターの操縦士として、監視活動や震災時の捜索、救難、そして物資輸送を行っております。一般的な操縦と大きく異なる点は、難易度の高い上空の操縦や降下が日常茶飯事であること。日々覚えることが多い職務ですが、能登半島地震での救助活動で、自身の業務の重要性を実感し、より一層精進したいと考えるようになりました。隊員同士の関係も良好で、プライベートと一緒に過ごす仲間も増えました。かつては人付き合いが苦手だった自分が嘘のよう。今後は幹部として部下の育成に努めるかたわら、一人前の機長として活躍できるよう頑張ります。

2  
等海曹舞鶴航空基地隊  
山本 龍一 38歳職 名 通信  
採用種目 自衛隊生徒  
出 身 長崎県(広島県立西高校)

私が入隊したのは16歳。当時の海上自衛隊は中卒生でも入隊可能だったので、高校を辞めたいと考えていた自分は即入隊を決意しました。私が現在担当する仕事は、主に基地内の通信システムの整備です。かつては護衛艦に乗り込み作業をしていました。海上の通信業務は陸のように設備が整っていないため、ときには苦勞を強いられることも。一方で、数々の国を訪問して見聞を広げることができました。初めて訪れたアフリカのジブチ共和国では、文化の違いに大きな衝撃を受けたものです。ここ数年、通信業界の進歩は目覚ましく、新たなシステムの知識と技術の習得で学習量も大幅に増えました。大変な業務ではありますが、達成感のある仕事です。今後は指導する側となって、通信部隊に貢献していきたいです。



海士長

第231整備補給隊  
小松 一二 21歳職 名 航空武器整備  
採用種目 自衛官候補生  
出 身 高知県(県立高知工業高校)

学生時代は剣道で竹刀を握っていた私。まさか卒業後に工具を握ることになるとは思いませんでした。きっかけは、地元で参加した自衛隊のイベント体験。そこから部隊の活動に興味を抱きました。私が担当する職務は、主にSH-60Kに搭載される武器や救命装備品の整備です。取り扱いに慎重さが要求されるため、緊張感のある業務となります。それでも無事に航空機が帰投し、安全を確認できたときは、心の底からこの仕事を選んで良かったと感じます。プライベートの仲間も増えて、公私ともに充実した毎日。ただ、高校卒業からずっと地元を離れて生活しているので、これからは親孝行の時間も増やしていければ。将来は立派な整備員になるだけでなく、自衛官の仕事を広める広報的な任務も担当してみたいです。



# 自衛隊京都地方協力本部

自衛隊京都地方協力本部は、永い歴史と文化に代表される京都府内に4つの事務所及び3つの募集案内所を展開し、様々なイベント等に出展するなどして自衛隊の任務や活動を理解していただくため、防衛省・自衛隊と地域の皆様との懸け橋となるべく活動等を行っております。また、京都には航空自衛隊経ヶ岬分屯基地、海上自衛隊舞鶴地方総監部、陸上自衛隊福知山、大久保、宇治及び桂駐屯地並びに祝園分屯地と陸海空自衛隊の部隊が多く所在しており、これらの部隊と連携して、地域に密着した活動等を行っております。令和5年には「酒吞童子」及び「ミズナギドリ」をモチーフに、かわいらしさとギャップ萌えの要素を取り入れた「しーくんとミズナギ教官」が京都地本広報キャラクターとして就任し、様々な場面で広報活動を行っています。イベント情報や活動の様子は随時SNSにて発信しておりますので、フォローをよろしくお願いします。



①本部が所在する京都地方合同庁舎 ②日本三大祭りのひとつである「祇園祭」 ③イベントでの広報活動の様子 ④京都地本広報キャラクター「しーくんとミズナギ教官」

## DATA

### 自衛隊京都地方協力本部

- 住所 京都市中京区西ノ京笠殿町38 京都地方合同庁舎(3階)
- 電話 075-803-0820

- HP <https://www.mod.go.jp/pco/kyoto/>
- X <https://x.com/kyotopco>
- Instagram <https://www.instagram.com/kyotopco/>
- Facebook <https://www.facebook.com/kyoto.pco/>

## 広報官の声

### 自衛官を目指す君達へ

1等海曹 田村 武士 41歳

- 広報官になってまだ2年目ではありますが、今の仕事を経験したうえで、自衛隊に入隊するために何が必要か、私なりの考えを述べたいと思います。
- 最も必要な物は「志(気持ち)」だと私は思います。どんな仕事もそうですが、自分自身が何を思ってその仕事を選ぶのか、何をしたいからその仕事をするのか、ということを中心に持っているかだと考えます。大抵の仕事は、他の人ができないことや、するのが面倒なことなどをやりやすくしたり、代わりに行ったりすることでその対価としてお給料をもらえます。つまり、どのような仕事も基本的には楽ではないものです。それでも自分の中にしっかりとした「志」をもっていればどんな仕事も前を向いてやっていけるはずです。自衛隊という職業は「国を守る」という大きな使命のもとで働

く組織です。その大きな使命を漠然ととらえるのではなく、自分の大切な人たちが安心して暮らせるようにすると考えれば、この大きな使命も身近に考えられるのではないかと思います。我々は、愛するものを守るという強い志をもった仲間が入隊してくれることを期待して待っています。

